

## 議会での質疑応答について

### 6月議会／常任委員会連合審査会

#### DX(デジタル・トランスフォーメーション)の取り組みについて

**Q** 市はDX(デジタル・トランスフォーメーション)の担当課として、行政経営課と情報政策課を統合し、デジタル行政戦略課を設置し、各種取組を行っているが、市長としての自治体DXの考えを聞く。

**A** **[市長]**人口減少時代に本市が持続的に発展していくためには質の高い行政サービスが必要であり、必要不可欠なツールがデジタルだと考える。デジタルによる変革、新しい発想と仕組みによる新たなサービスを創出し続けることが、社会課題の解決に必要なと考える。

#### マイナンバーカード取得の取り組みについて

**Q** この普及率を上げる施策として代表的なものは、総務省で行っている取得時のポイント制度や商品券の配布などがあり、コロナ後の需要喚起策として臨時交付金を活用し取組む事例もある。また、他の自治体ではマイナンバーカードと図書館の貸出カードの一体化などもしているようだが、今後、普及率向上について新たな取り組みがあるのか。

**A** **[市長]**マイナンバーカードの普及促進のためには、カードの利便性を実感してもらうことが大切。市として、カードの認証機能を生かし、行かなくてもよい市役所を目指すことにより利便性を実感してもらいたいと考え、証明書のコンビニ交付はもとより、より多くの手続きが、いつでも、どこでもオンラインでできるよう対象手続きを順次拡大しているところである。

#### マイナンバーカード取得の取り組みについて(10代・20代の普及)

**Q** いわゆるZ世代は、電子申請の取扱いなどに他の世代より慣れており、必要性が分かれば普及率も向上と考える。同時にマイナンバーカードの役割やメリット・デメリットの説明が必要と思う。また、現在の大学生を含む高等教育機関の学生の奨学金制度を利用する割合は40%台であり、マイナンバーカード取得により利便性が向上すると期待されている。そこでZ世代への普及についての所見を聞く。

**A** **[市長]**出張申請を実施するための具体的な検討や若者世代が閲覧、視聴するSNSやYouTube動画などを使い、カードの活用等についての情報発信に努めていきたい。また、国でも、紹介のあった奨学金制度での利用のほか、将来的に学生証としての活用も検討していると聞いている。

### 12月議会／本会議一般質問

#### 環境対策として国が進めるカーボンニュートラルポールの考え方について

**Q** カーボンニュートラルポールの考え方について石川県は、水素等の次世代エネルギーの受入れ環境整備や脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化等を通じて、カーボンニュートラルポールの形成に向けた計画策定のために協議会を設置した。本市も協議会メンバーと聞くと、金沢港におけるカーボンニュートラルポールの考えを聞く。

**A** **[市長]**本市もゼロカーボンシティとして、カーボンニュートラルポールの目標と同じく、2050年度の温室効果ガス排出量実質ゼロを目指しており、この取組と歩調を合わせ、脱炭素化に配慮した金沢港の機能高度化に向け、協議会の中で国や企業と連携し、役割を果たしていきたい。

#### 市民生活に直結しているエネルギー物価高対策への取り組みについて

**Q** 北陸電力は、一般家庭などが契約する規制料金を来年4月から値上げすることを経済産業省に申請した。最近の物価高を受けた、市民向けや事業者向けの物価高対策の考えを聞く。

**A** **[市長]**国の経済対策に積極的に呼応し、住民税非課税世帯への支援金支給のほか、市独自に福祉施設の光熱費助成、肥料価格高騰に係る農業者支援及び中小企業の資金繰りや事業への支援の継続等を行ってきた。引き続き、エネルギー資源や食料価格等の高騰が家庭や企業活動に影響を及ぼすため、今後、国や県の動向を踏まえ明年度の予算編成の中で効果的な支援策を検討する。

#### 新たな交通手段、電動キックボード等の交通安全対策について

**Q** 近年、新しい移動車両として報道されている電動キックボードだが、ヘルメット着用や走行帯の問題などがあり、また、車両扱いであることは自転車と同じ事から今後の自転車走行指導帯の利用が想像される。そこで今後の自転車走行指導帯の前倒し整備や、キックボード等、新たな走行アイテムを含めた走行帯の設置、対策等の方針変更への所見を聞く。

**A** **[市長]**国・県・市の有識者による自転車ネットワーク協議会において自転車の走行が多い路線や指導帯の連続性を考慮し整備して行きたいと考える。また、電動キックボード等の新たな移動車両については、本市の細い走行空間を考え、まずは歩行者や自転車の安全な走行を確保し、今後の国や県の動向を注視しつつ移動手段の特性を踏まえた対策を研究していく。



金沢市議会議員

しもぎわ  
**下沢**  
ひろのぶ  
市政報告 コミュニティー

# 活動報告



栗崎校下二十歳のつどい祝辞 その1



栗崎校下二十歳のつどい祝辞 その2



金沢市鍼灸マッサージ師会と市役所所管との意見交換会



栗崎やすらぎの林整備要望



金沢市海岸砂防協会の皆さんと除草作業



まちづくり協議会



栗崎小学校創立150周年実行委員会代表として挨拶



金沢市公民館役員20年表彰



フラワーロード花の苗植え



公民館文化祭にて



消防団  
加賀鳶梯子登り纏振り

# ご挨拶

謹啓 暖かい春の日差しを感じる頃となりましたが、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より大変お世話になり心より御礼申し上げます。さて、今回の会報コミュニティは、新市長の取り組みや考え、市民生活に変化があるマイナンバー取得や物価高対策の議会質疑の一部と、活動写真では今年度の議員活動や地域活動等を報告させていただきます。また、今年は統一地方選挙があります。私も引き続き市議会議員として粉骨砕身の思いで取り組んで参りたいと思います。何卒、変わらぬご支援をお願い申し上げます。最後になりますが、皆様も新年度に向け、健康には十分にご留意され、更なるご活躍をご祈念申し上げます。

敬 具

令和5年 春

金沢市議会議員 下沢広伸

## プロフィール

1971年4月14日生まれ51歳

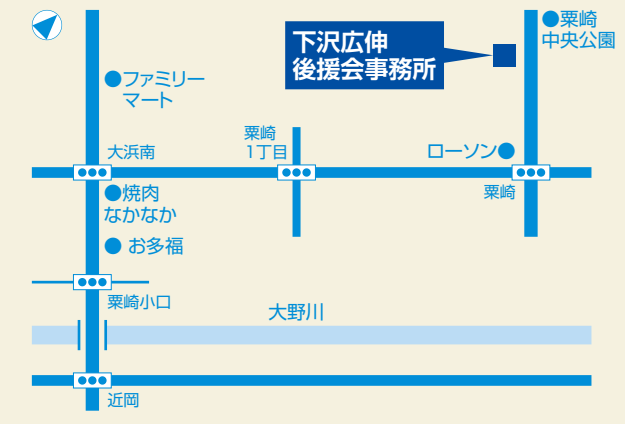
家族構成：妻・一男二女

- 門前中学校・金沢高等学校・近畿大学法学部卒業
- 金沢市議会議員選挙を4期当選
- 金沢市議会副議長
- 栗崎小学校育友会会長
- 港中学校PTA会長

[ 現 職 ]

- あかしあこども園理事長
- くら月こども園評議員
- 金沢市海岸砂防協会会長
- 栗崎校下町会連合会相談役
- 金沢市第三消防団栗崎分団副分団長
- 金沢市西早朝ソフトボール連盟顧問
- 金沢市鍼灸マッサージ師会顧問
- 金沢駅西活性化懇話会事務局次長

# 下沢広伸後援会事務所開設



〒920-0226 金沢市栗崎町3丁目125番地  
TEL.076-204-7420

4月末まで開設。お気軽にお立ち寄りください。

## 新たな目標・取り組み

### 産業

Z世代をターゲットとしたデジタル技術を受け入れるIT企業の誘致に取り組みます

### 農業

先端技術によるスマート農業など就農後でも新たな技術を学び導入できる環境整備に取り組みます

### 健康

新型コロナウイルス感染症で見えた医療拠点や連絡体制の対応に取り組みます

### 安全

災害時の情報共有や物資の提供スキームのデジタル技術の活用に取り組みます

### 環境

次世代エネルギーである液体水素や自然エネルギー等の受入環境整備に取り組みます

## 金沢市議会議員 下沢広伸事務所

〒920-0226 金沢市栗崎町2丁目334番地  
TEL.076-237-2572 FAX.076-237-2576